

第6回 バス交通のあり方検討協議会

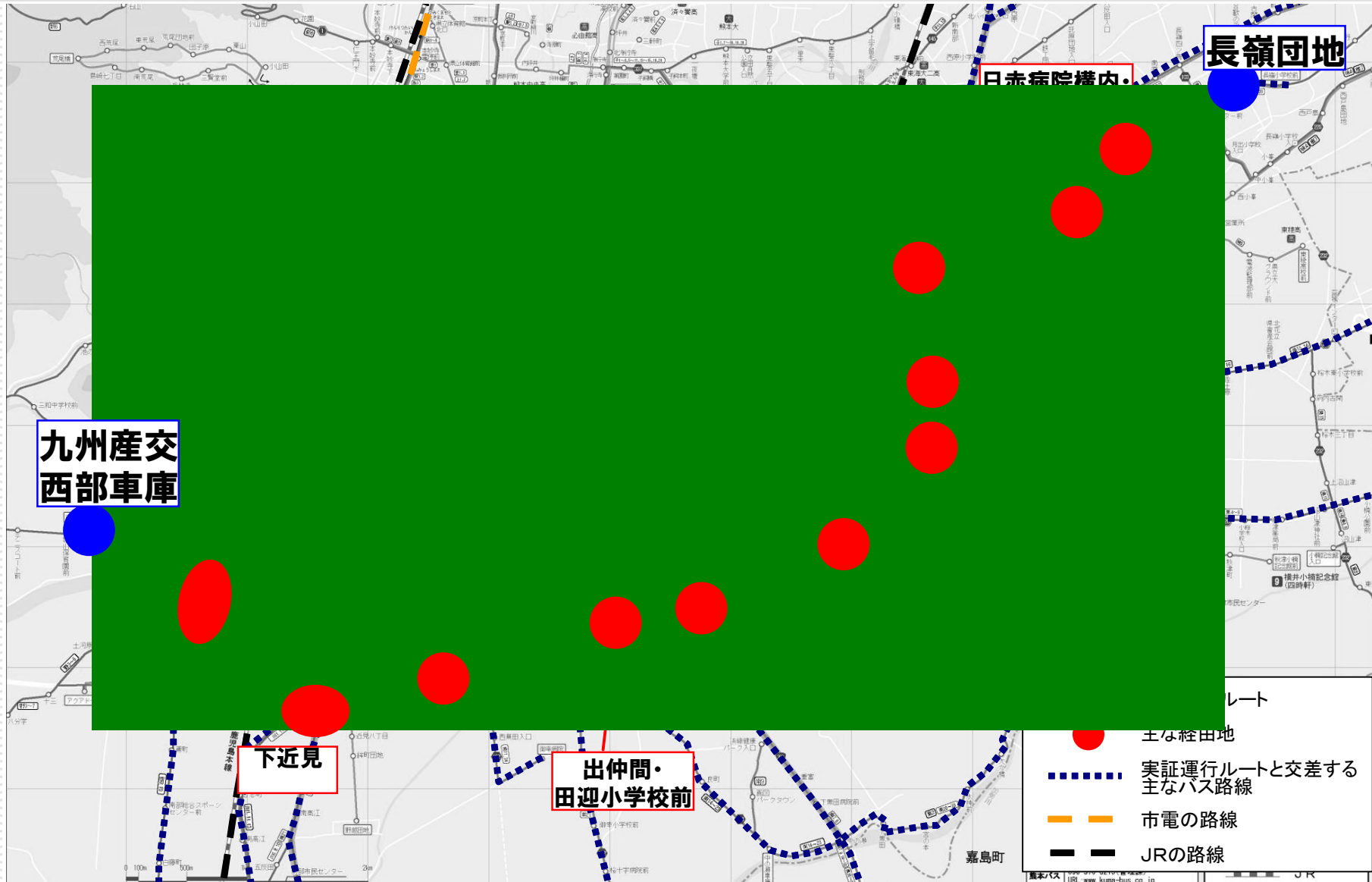
実証実験バス「東バイパスライナー」の実施について

1. 実証運行の目的

本格的な少子高齢社会を迎え、生活に必要な移動手段の確保は、今後ますます重要な課題となっている。そこで、現状で運行本数の少ない東バイパスに西部と東部を結ぶ路線を運行させるとともに、既存のバス路線と交差するバス停を乗換えポイントとして、乗換え利便性向上のサービスを併用して行うことで、本路線の有効性を検証するとともに、路線維持の可能性について検証する。

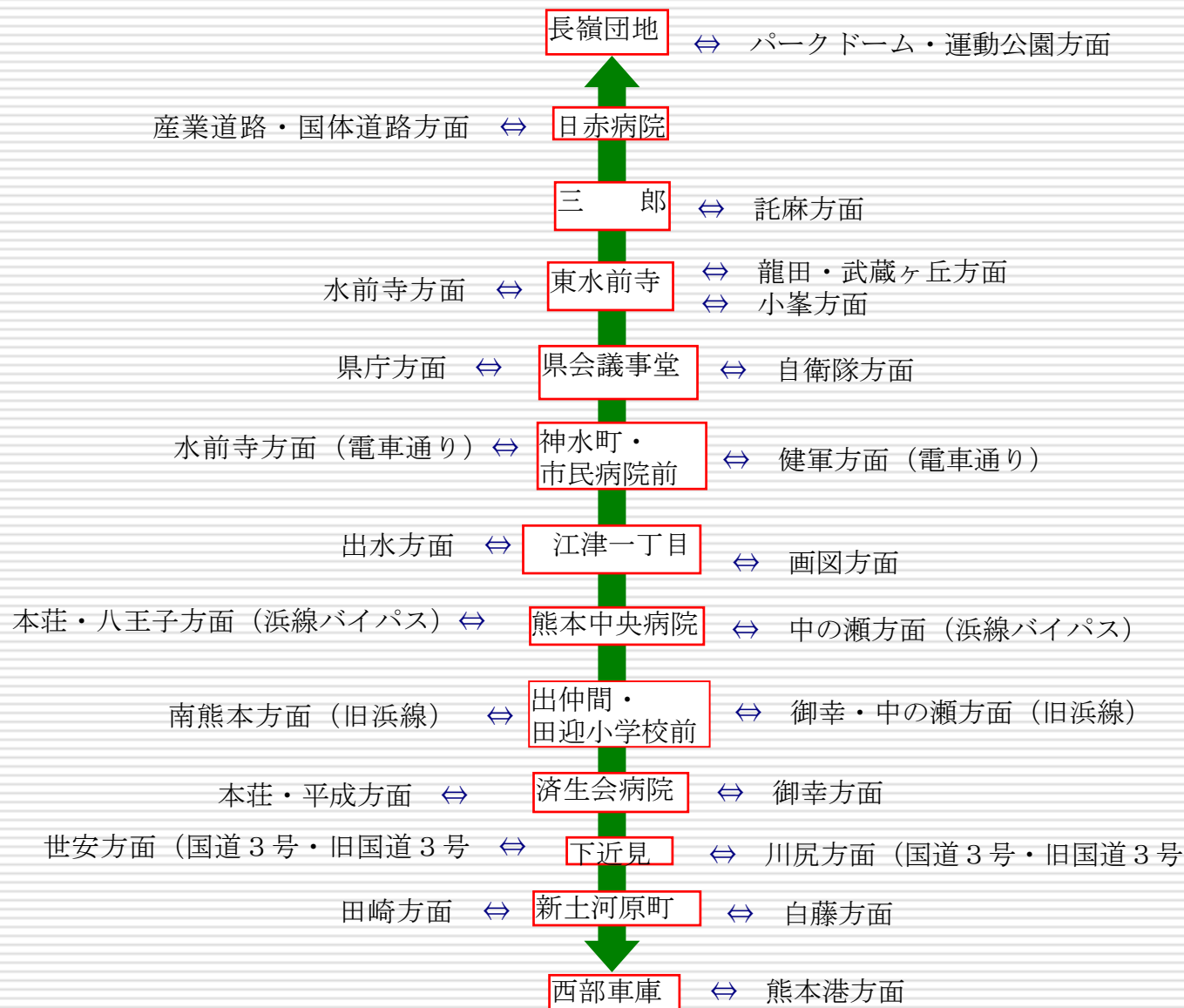
2. 事業内容

1) 運行路線



2. 事業内容

2) 主な乗換えポイント



2. 事業内容

3)運行時間(時間帯・頻度・時刻表)

①運行日

平日のみ(土曜、日曜、祝日は運休)

②運行時間帯

7時台～20時台

③運行頻度

時間2本。ただし、13～16時台は時間1本。48便(24往復)

④時刻表

チラシ参照

2. 事業内容

4)運行時期(開始日・期間)

①運行開始日

平成21年9月1日(火)

②運行期間

平成21年9月1日～11月30日(3ヶ月間)

5)運行事業者

5事業者(熊本都市バス、九州産交、熊本電鉄、熊本バス、熊本市交通局)による共同運行(運行バス台数6台)

2. 事業内容

6) 運賃表

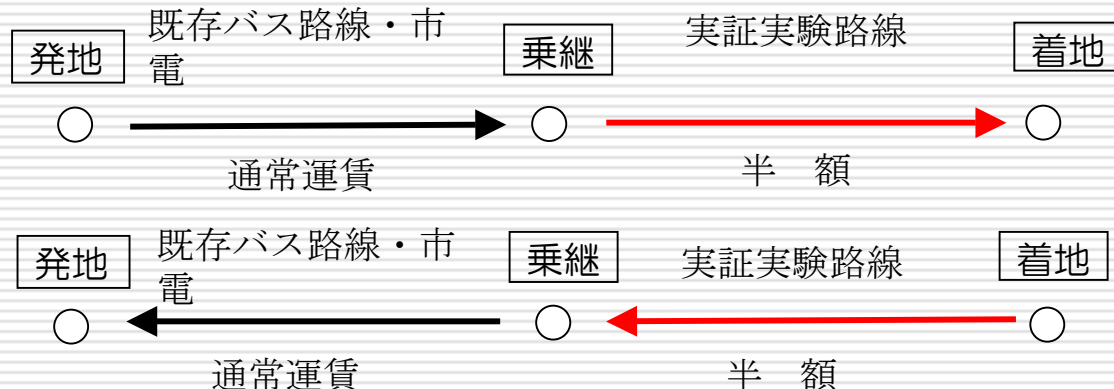
チラシ参照

7) 乗継割引

① 既存バス路線や市電と実証実験路線とを乗り継ぐ利用者に対して、実証実験バスの運賃を半額に割り引く(既存バス路線の運賃は割り引かない)。

② 乗継券の発行は乗務員が行う。

〔イメージ図〕



2. 事業内容

8)各種乗車券類の取扱い

①実証運行路線で利用できる乗車券類

TO熊カード、SUNQパス、下通繁栄会発行の交通券、
さくらカード(ただし、半額割引は行わない)

②実証運行路線で利用できない乗車券類

定期券、1・2日乗車券、サンコーパス65、ゆうINGパス、
Bフリーパス

3. その他(愛称、広報、評価項目)

1)実証実験バスの愛称

東バイパスライナー

2)広報

①病院、沿線事業所、施設、地域住民等へのチラシ、ポスターの配布

②市政だより9月号掲載

③新聞広告(8/30熊日朝刊)

④テレビ

・熊本放送「わくわく熊本市」 9月中旬 19時50分～放送予定

⑤ラジオ

・8/25 8時35分 FM熊本「フレッシュフラッシュ熊本」

・8/26 12時10分 FM熊本「I LOVE WOMAN」

・8/28 7時45分 熊本シティFM「おはよう熊本市」

・8/31 9時30分 熊本放送「とんでるワイド今日も元気」

⑥ホームページ(市、バス事業者)掲載

3)実証実験の評価項目

乗客数、収支状況、OD調査、アンケート調査